

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和05年06月13日(火)

事務事業		交通バリアフリー関連事務		担当課	都市計画課	担当係	交通政策係	管理番号	44331
総合計画	大項目	5 快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2 交通アクセスの便利なまちづくり		根拠法令 個別計画等	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」				
	小項目	2 公共交通の維持確保と交通安全の推進							
	主要プロジェクト								
事業概要		平成12年11月に施行された「交通バリアフリー法」に基づき、平成15年3月「深谷市交通バリアフリー基本構想」を策定し、深谷駅周辺において、バリアフリー化を一体的かつ重点的に推進するものである。							
目的 ※何のために		高齢者および障害者等が利用する公共交通機関や道路の利用環境改善。							
対象 ※誰・何を対象に		①誰：鉄道事業者やバス会社などの公共交通事業者、何：鉄道やバスの車両や施設							
手段 ※どのように		運行事業者や道路管理者等に対しバリアフリー化を働きかける。							
成果 ※何を求めるか		深谷駅周辺のバリアフリー化。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input checked="" type="checkbox"/> NPO等 <input checked="" type="checkbox"/> その他（障がい者団体など）							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）	
本事業の 主な業務		・バリアフリー法に基づく総合調整				・			
		・公共交通事業者等との調整				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		特定経路等の整備状況の管理新) 深谷市交通B F 基本構想策定	特定経路等の整備状況の管理	特定経路等の整備状況の管理			
事業費	予算（現額）	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数（人）	0.37	0.25	0.25	0.25		
	人件費相当試算※	2,871,909	1,967,389	2,049,097	2,049,097		
	総事業費試算	2,871,909	1,967,389	2,049,097	2,049,097		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	今後整備が必要な特定経路の 数特定経路 9 路線中、8 路線 は完了	目標値	経路	1. 00						
		実績値		0. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			※残る特定経路 1 路線は、深谷小学校通りで、新庁舎建設に合わせ整備する予定。						
	実績値の算出式									
活動指標 2	バス会社に対しノンステップ バスを市内路線へ導入呼びか け回数	目標値	回	1. 00						
		実績値		1. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			呼びかけ回数／実績による						
	実績値の算出式									
成果指標 1	特定経路の整備状況（累計 値）	目標値	経路	9. 00						
		実績値		8. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			※道路管理者が整備計画を立てるため設定になじまない。 / 道路管理課より						
	実績値の算出式									
成果指標 2	ノンステップバスの導入状況 民間バス 2 社、市コミバスの 合計	目標値	台	45. 00						
		実績値		40. 00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			【深谷駅】武蔵観光 5（0）＋コミュニティバス 40（40） / ノンステップバスの導入車両						
	実績値の算出式									
成果指標 3	ノンステップバスの導入率	目標値	%	100. 00						
		実績値		88. 80						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷駅発人ステップバス全運行本数÷深谷駅発の全運行本数／実績						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	残る特定路線 1 路線について、本年度中に整備を行うことができなかったものの、ノンステップバスの導入について、民間バス会社へ対し、呼びかけを行ってきた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	残る特定路線 1 路線について、本年度中に整備を行うことができなかったものの、ノンステップバスの導入について、前年度に引き続き高い導入率を維持できた。
			評価者 市街地整備係長 荒谷 匠

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	ノンステップバスの導入については、民間バス会社へ対し直接呼びかけを行っており、達成へ向けた効果的な運用が図られている。
			評価者 市街地整備係長 荒谷 匠

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	深谷駅へ乗り入れるバスについて、今後も継続してノンステップバス化を働きかける。
達成状況及び その効果	ノンステップバスの導入はできなかったものの、民間バス会社へ対し、直接呼びかけを行うことができた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	交通バリアフリー関連事務	担当課	都市計画課	担当係	交通政策係	管理番号	44331
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		バリアフリー特定経路整備の残り1路線（深谷小学校通り線）については、現在、道路整備の準備を行っている。また、ノンステップバスの導入に関しては、利便性向上を図るため、引き続き働きかけを行うこととする。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	都市整備部次長兼都市計画課長 山中 勉				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	深谷駅へ乗り入れるバスについて、今後も継続してノンステップバス化を働きかける。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	深谷駅へ乗り入れるバスについて、今後も継続してノンステップバス化を働きかける。

8. 評価指標グラフ

